

施策評価シート

【施策の概要】

施策評価シート		登録者(課長)名【1】	産業振興課長 萱野 洋	
		主管課(関係課)【2】	産業振興課	
【施策の概要】				
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
活1-1	産業の振興	活力ある産業のために	活力と魅力あるまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	安心・安全な農産物支援や援農ボランティアの活用や体験農園の開設支援など、地域に密着した農業の振興に取り組むことが必要です。また、食育や景観形成の観点から、農地の多様な活用についての検討が必要です。 商工業については、駅前における商業振興の可能性などを踏まえて、市民・事業者・教育機関・行政の連携により、地域資源の活用の観点から振興策に取り組むことが必要です。あわせて、既存産業の新たな展開のために、西東京創業支援・経営革新相談センターを中心とした経営革新に取り組む事業者に対する支援体制が必要です。 また、市内の中小企業に対しては、引き続き支援を行うと同時に、市民・事業者・行政の連携により地域雇用を促進することも必要です。		・農業を活用したまちづくり ・西東京創業支援・経営革新相談センターを中心とした経営革新のための場、機会、情報の提供 ・多様な主体と連携した商工業の振興、地域雇用の促進	市内の農業・商工業を振興し、地域経済の発展をめざします。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
	日本経済は、平成20年秋のリーマンショックから立ち直りの兆しを見せた矢先、東日本大震災が発災し未曾有の国難に直面しました。その後も、急激な円高やギリシャ経済の混迷に伴うユーロ不安など、先行き不透明な状況が続いています。一方、本市を取り巻く地域経済においても、景気低迷の影響を受け、中小企業や商店が苦戦する中、近隣に大型ショッピングセンターの出店が決まるなど、新たな地域課題も発生しています。			
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】	
	1	農業の多様な活用に取り組みます	農業経営支援、農業振興対策	
	2	多様な商工業の振興を進めます	市民と協働した多様な商工業の振興	
	3	地域労働環境の向上に努めます	地域内の事業所や働く人の労働環境の改善	

【施策の成果】

				年度	19	20	21	22	23	24
成果指標【12】	指標 1	名称	「地元商業・サービス業の育成・支援」に対する満足度	目標値	16%			単位	%	
		算出式・説明	「地元商業・サービス業の育成・支援」に対する満足度は産業分野の中でもっとも低くなりました。商業者と生活者の交流や意見交換、協力などをより一層進めることで、満足度はあがっていくものと考えられます。市民意識調査で把握します。	実績値	8.7	8.7	8.7	12.8	12.8	12
				達成率	54%	54%	54%	80%	80%	75%
	指標 2	名称	認定農業者数	目標値	60人			単位	人	
		算出式・説明	収益性の高い、産業として魅力のある農業経営を支援するため、認定農業者への支援や家族協定の締結の促進、営農形態に応じた、生産・販売支援などを行います。また農産物の生産性をあげるための施設建設の支援も行います（平成18年度からの累計）。	実績値	35	41	43	49	49	
				達成率	58%	68%	72%	82%	82%	0%
	指標 3	名称	チャレンジショップ事業により起業した件数	目標値	14件			単位	件	
		算出式・説明	西東京市の商業をリードする商業者を育成するとともに創業支援・経営革新相談センターを活用した起業家などに対して、開業の場を提供することによって商店街の空き店舗などをなくし、魅力ある商店街づくりを支援していきます（平成19年度からの累計）。	実績値	2	2	4	7	9	
				達成率	14%	14%	29%	50%	64%	0%
	指標 4	名称	就労相談を受けて採用まで至った件数	目標値	1,000人			単位	人	
		算出式・説明	地域労働環境改善のため、ハローワークと連携した十分な就労情報の提供と相談事業の充実によって新規就労者は増加していくものと考えられます。	実績値	892	842	913	1017	1036	
				達成率	89%	84%	91%	102%	104%	0%
	達成率の平均値				54%	55%	62%	79%	83%	19%

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度		平成24年度		各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。
満足度(%)	10.8%	満足度(%)	13.8%	満足度(%)	13.4%	
満足度(平均ポイント)	-0.2	満足度(平均ポイント)	-0.22	満足度(平均ポイント)	-0.21	
重要度(%)	60%	重要度(%)	67.9%	重要度(%)	66.3%	
重要度(平均ポイント)	0.73	重要度(平均ポイント)	0.93	重要度(平均ポイント)	0.9	

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】 ☐ まだ未達成 ☒ ほぼ達成 ☐ 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】 ☒ 平均を下回る ☐ ほぼ平均 ☐ 平均を上回る	
施策の成果と課題 (取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】		◇農業については、現行の農業振興計画に基づき認定農業者や援農ボランティアのほか、市民農園・体験農園など各種事業を実施していますが、都市農業を取り巻く環境の変化に対応しきれていない面が見受けられ、(仮称)第2期農業振興計画において抜本的な見直しをする必要があります。 ◇商工業については、チャレンジショップ事業など一定の成果を上げているものや、西東京創業支援・経営革新相談センターなど目標に到達していないものが混在しています。また、これまでは事業個々の成果に着目していましたが、今後は事業相互の連携やグループ化を図るなど、新たな視点を入れた事業展開の仕組みを検討する必要があります。	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】 ☐ 弱くなっている ☐ 以前と同程度 ☒ 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】 ☒ 平均を下回る ☐ ほぼ平均 ☐ 平均を上回る	
今後の方針 (具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】		◇上記の必要性を踏まえつつ、個々の事業の着実な実施を図るとともに、事業間の連携にも着目し、その事業の持つ効果を広く波及させる視点での取組を強化します。 ◇農業については(仮称)第2期農業振興計画を策定する中で、諸課題を整理しつつ、計画的かつ体系的な事業展開を目指します。 ◇商工業を含む産業全般に関しては、産業振興マスタープランアクションプランに基づく事業を着実に取り組むことで、実効性の高い事業を優先して実施するとともに、行政と大手事業者の懇談会や一店逸品事業(既存の商店や事業所の持つ優れた商品やサービスの認知度の向上を図る事業及び市内産農産物を活用したその店ならではのメニューを作る事業)など、農商工や産学公などの枠組みによる連携にも取り組んでいきます。	
総合評価	施策内容の方向性【20】	☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 絞込み	
	施策実施コストの方向性【21】	☐ 重点化 ☒ 現状維持 ☐ 効率化	
	施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】	☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 絞込み
	施策実施コストの方向性【21】	☒ 重点化 ☐ 現状維持 ☐ 効率化
	判断理由等【24】	産業の振興については、農業や商工業の振興や、就労支援など様々な取組みを進めてきましたが、一方、市民意識調査結果において、満足度・重要度はほぼ横ばいで、いずれも相対的に低水準にあるという状況です。 このことから、これまでの取組みによっては、期待される成果が得られていないということができ、施策成果を高めることを検討する必要があります。 平成23年2月に産業振興マスタープランを策定し、今後は、(仮称)第2期農業振興計画の策定が控える現在の状況を踏まえ、産業振興マスタープランにおいて掲げた個々の取組の優先順位付けや事業間連携による相乗効果の発揮も視野に取組みを展開し、これによって施策成果を高めるとともに、(仮称)第2期農業振興計画の策定の中では計画的かつ体系的な事業展開を目指すこととします。 このことにより、期待される成果の発揮を目指し、今後の取組みを進める中でさらなるコスト需要が生じた場合には、それについても適切に対応すべきものと判断しました。
	施策実施方針【22】	IV 必要な場合はコストをかけて成果を維持すべき施策領域

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	魅力ある農業経営の促進（都市農業経営パワーアップ事業）	産業振興課	農業経営を魅力ある産業として支援するために、認定農業者等の栽培状況や家族状況等に応じた販売支援等を行うために、東京都の補助制度を活用し農業施設整備等の支援を促進する。
	魅力ある農業経営の促進（都市と農業が共生するまちづくり事業）	産業振興課	「西東京市都市と農業が共生するまちづくり事業実施計画」に基づく事業を展開し、市民が農業と接する場を醸成し、まち全体で取り組む農産物の活性化を図る。
	援農ボランティアの活用（再掲）	産業振興課	（環1-1で再掲） 農業にふれあい、農業者との交流を深め、都市農業の意義と役割を理解してもらうため、農業に関心を持つ市民を【援農ボランティア】として養成する環境づくりを進めます。
	市民に身近な生産加工流通体制づくり	産業振興課	農産物キャラクター「めぐみちゃん」を活用する市内産農産物の販売形態に対する補助制度等を活用し、農産物のブランド化及び直売所等の活性化を図ります。また、「地産地消」の推進を目的に、「めぐみちゃんマーケット」等の実施を検討し、安全・安心の市内産農産物を広く市民に啓発してまいります。
	農を通じた市民との交流の促進	産業振興課	平成17年度に「農産物マップ」を作成し、これを活用して18年度から【農業景観散策会】を継続実施しています。さらに平成21年度には市内の観光スポット、公園・緑地、学習・体験施設、歴史・文化財、農産物直売所などの情報を掲載した「おでかけマップ」にリニューアルしました。また、市内産農産物を活用した【料理教室事業】等も実施し、市民と農業とのふれあいの場を増やしてまいります。
2	創業支援・経営革新相談センターの運営（再掲）	産業振興課	（活1-2で再掲） 市内中小企業の活性化と地域振興を図るため、創業・新規開業を目指す人を対象にそれを支援することによって、市内における商工業者の数を増やすことを目的としています。
	21世紀商業リーダーの育成	産業振興課	（産業振興マスタープランアクションプラン推進事業で実施） 実績や人脈の少ない起業家に対して、新規開業の負担を軽減して事業者を育てるとともに、市内の空き店舗等の有効活用により魅力ある商店街づくりを支援することを目的とし、空き店舗を活用して市内で開業した事業者到家賃の一部を補助するチャレンジショップ事業を実施しています。
	広域型商店会活動の推進	産業振興課	生活者の生活圏に応じた複数の商店街が連携したイベントや、市内の駅周辺の商店街が行う共同イベントの開催を支援します。
	商業者と生活者による商店街・まちづくりの推進	産業振興課	平成24年度から商店街活性化推進事業補助金の新規事業として、地域連携型イベント事業を創設しました。商店街が市内の生活者、地域活動団体等と連携して、地域ニーズに対応したテーマを設定し、そのテーマに基づき地域おこしを行う事業です。
	産業振興マスタープランアクションプラン推進事業	産業振興課	西東京市産業振興マスタープランに位置付けられた事業のうち、西東京商工会が行う事業に対して経費の一部を補助することにより、マスタープランの推進を図るものです。平成24年度は、創業支援・経営革新相談センター事業、一店逸品事業、チャレンジショップ事業、地域資源活用振興事業を実施します。
3	ハローワークと連携した就労情報の提供	産業振興課	ハローワーク三鷹の出先機関として平成16年1月に田無庁舎内に就職情報コーナーが開設されました。仕事を探している市民への就職支援として、就職に関する相談から求人企業への紹介に至るまで、就職に関する総合的な業務を行います。 また就職支援セミナーやしごとフェアin西東京などの共催事業も行っています。
事業の合計			

総コスト(千円) ：評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
事業費	人件費					
30,000	30,000	0	— (平成18年度)	—	魅力ある農業経営者を育成することで、農業の活性化を図ります。	B
24,678	24,678	0	—	—	市民の市内農産業への理解を深め、市内産農産物の周知等による農産業の活性化を図る。	—
0	0	0	—	—	農業に関心を持つ市民を援農ボランティアとして養成することで、農業に対する理解を深め振興を図ることができます。	B
2,212	2,212	0	継続実施 (平成20年度)	中	市内農産物の地産地消、ブランド化を通じて、身近で安全な農産物を求める市民への市内産農産物の流通促進と、市内農業者の収益力の向上を図ります。	B
96	96	0	改善・見直し (平成23年度)	中	農産物生産者との交流を通じて、市民の都市農業への理解を促進します。	B
0	0	0	—	—	市内中小企業の創業支援とともに、経営革新の相談も含めて行うことにより、産業の振興を図ることができます。	B
0	0	0	継続実施 (平成20年度)	上	起業を目指す者に対する支援を行うことで、商店街の空き店舗等を減少させ、魅力ある商店街づくりを推進します。	A
7,537	7,129	408	改善・見直し (平成21年)	中	複数の商店街等が連携した生活者が望むイベントの実施により、市内外からの集客や地元での消費定着、市外からの消費拡大等が図られます。	A
2,149	1,332	817	—	—	商業者と生活者が自由に話し合える場を設定することで、商業者と生活者によるパートナーシップに基づいた商店街づくり・まちづくりを促進することができます。	A
27,560	12,863	14,697	—	—	「西東京市の産業のこれから」の礎となる西東京市産業振興マスタープランのアクションプランを推進することにより、市内の商工業の振興と安定に寄与する事業を行っています。	A
934	117	817	継続実施 (平成20年度)	上	ハローワークと連携して就労支援事業を行うことで地域雇用を促進し、地域の労働環境の向上を図ることができます。	B
95,166	78,427	16,739				